

ひせきしょくてっぱいていちんぎん ちょうじかんろうどう くびきりはんたい  
**非正規職撤廃!低賃金、長時間労働、首切り反対!**

せいねん ぜんこくすいへいどうめいにしごおりしぶけっしゅう ろうどうくみあい はい たたか  
**青年は全国水平同盟西郡支部に結集し、労働組合に入って闘おう!**

# 2・2橋下打倒集会に参加しよう

2・2  
橋下打倒  
非正規職撤廃! 処分撤回!  
労働組合つぶし許すな! 闘う奮闘をとりもどそう!  
2・2橋下打倒集会  
2月2日(日) 14:00~ 中央会館  
地下鉄堺筋線・長堀鶴見緑地線「長堀橋」下車 徒歩6分

現場の労働者は怒り、闘い、橋下市長との力関係を転換させ、いまや橋下市長はボロボロです。それでも橋下市長の攻撃力がまかり通ろうとしているのは、これまでの労働組合に闘う方針がなく、当局と一体化しているからです。闘う労働組合が旗を立てたとき、橋下市長や松井知事、

田中八尾市長や資本の進める民営化・非正規職化はすべて打ち砕くことができます。2千万青年労働者のおかれています非正規・低賃金・長時間労働の現実を打ち破ろう。八尾北労組を拠点に、全国水平同盟西郡支部、関西合同労組に結集し、ともに立ち上がり、闘う労働組合を作り出そう。

関西合同労組は、誰でも、一人でも入れる労働組合です。関西合同労組に入ろう。

建設局で働く労働者  
私は入れ墨調査を拒否し、処分撤回闘争を闘っています。  
闘う労働組合の力は、はかりしれません。国鉄分割・民営化と真正面から闘ってきた数百名の動労千葉は、民営化による解雇撤回訴訟で不当労働行為を認定させ、JR東日本による全面外注化を阻止してきました。  
資本主義社会がもはや労働者を生きさせることも、食わせることもできなくなっています。職場のメチャクチャな現実が始まりにすぎません。全員解雇攻撃にストで闘う方針をうちたてよう。  
交通局で働く労働者  
今、私たちの当たり前にある生活に対し、奴等のすることは収奪するのみであります。私たちが、もし今の現状で働きづらいと感じているなら、それは奴等の食指がすでに及んでいる証。共に戦い、居場所を全ての働く者のために、死守しましょう。

# 1.30住宅裁判・判決闘争へ



11月30日裁判結審を闘い不屈の闘志を示す供託者と住民

じはん やおきた あつ くだ  
**9時半八尾北に集まって下さい**  
いっしょい  
**バスで一緒に行きましょう**

1月30日は、大阪地裁で闘つて来た西郡住民の住宅裁判の判決闘争です。全国から、関西から、地域から反動判決をはね返す総決起を訴えます。

**追い出しに不屈の戦闘宣言**

裁判を闘う佃青年部長や供託者は「住宅闘争をどこまでも絶対反対・団結拡大の旗を押し立て闘い、ムラの団結を守り拡大していきます。青年部建設の基礎に非正規撤廃を掲げ、労働組合建設を据えて闘う」と不屈の戦闘宣言を発しています。

最終意見陳述では、「応能応益家賃制度導入から10年間に1千人を超える若者らがムラを離れ人口も激減し、老人が取り残され、独居老人が増え孤独死や自殺者がでています」、「八尾市営住宅機能更新計画」は住民を住み替えさせカラの団地を

作り出し、42棟ある住宅の半分を取り壊して更地化する計画」と暴きました。「高齢者や重病の人や身体の不自由な人たちの福祉住み替え要求」を、更地化を優先して後回しにしている非人間性、さらに、八尾北医療センター廃院攻撃と一体で、西郡住民の繋がり・団結を破壊しムラから追い出していく、更地化廃村攻撃であることを怒りを込めて弾劾し、勝つてきました。

新自由主義を打ち破る西郡闘争この攻撃は西郡住民にだけかけられたのではなく、全社会を覆う民営化・非正規化・団結破壊の新自由主義攻撃だと暴き出し、日々うち破ってきています。

正義は私たちにあります。供託者の闘いは地域住民の思いと一つであり、全国・全世界の労働者と繋がっています。怒りの総決起で判決闘争に行きましょう。



**全国水平同盟西郡支部  
八尾北医療センター労組**

全国水平同盟に入ろう  
連絡先：八尾市桂町6-18-20  
電話・FAX：072-991-7729  
2014/1/24発行